

青郷小だより

令和5年 5月号 高浜町立青郷小学校



みんなが明るく幸せに



満開の桜が、鮮やかな葉桜となった頃、多くのツバメが今年も帰ってきてくれました。 今、学校のあちらこちらで、一生懸命に巣作りをしています。春から入梅の頃にかけて 家屋の軒先に巣を作るツバメは、昔から幸運の象徴と言われています。「優しい人が集ま るところに巣をつくる。」そうです。

さて、新しい1年生を迎えて、新学期が始まり、2ケ月が過ぎようとしています。ある朝、玄関に立っていると、1年生をおぶった6年生が歩いてきます。その周りには登校班の子が。どうしたのと聞くと、途中で転んだからおぶってきたとのこと。ランドセルは、登校班の他の子達が持ってくれていました。また、ある下校時、門の付近に立っていると、遠くから「先生来てください。」と、声が聞こえました。急いで行くと、1年生がころんで、額を擦りむき泣いていました。1年生の周りには、班長さんを中心に、班のみんなが寄り添い声をかけてくれていました。「保健室で手当てをしてもらおうね。」と言うと、「ぼくたちもついて行きましょうか?」と聞いてくれました。

この2ヶ月間でいくつもの優しい場面に出会います。青郷小学校の子ども達は、本当に優しい子ども達です。

本年度の学校の教育目標は、「心豊かで、学びを楽しむ、たくましい青郷っ子の育成」です。学びを楽しむ子ども達を育てるために、その土台となる部分、安心・安全で、居心地の良い学校をつくっていけるよう、「やさしい心で、まわりに手を差し伸べ、みんなが明るく幸せになる」ことをめざし、職員一同で努力していきたいと思います。

ふるさとについて学ぶ「青郷学」

今年度も青郷公民館と連携し、青の郷について学ぶ「青郷学」が始まりました。4月には、5年生が青葉山を代表する植物「オオキンレイカ」などの希少な植物について学びました。この学習を通して、地域に学び、地域の人とつながりながら、ふるさとの魅力や課題について考え、学習を深めていきます。ふるさとに愛着を持つ子が増えるよう、学びを進めていきます。





授業参観・緊急時引き渡し訓練を終えて

4月下旬に実施しました授業参観におきましては、多数ご参観くださり、ありがとうございました。授業中の子ども達の姿や表情を見ると、保護者の皆様に見ていただくことが、大きな励みになっていることがよく分かりました。また、授業参観の後は、天候急変時等の緊急下校を想定した引き渡し訓練を実施しました。この先、急な大雨や雷発生時等にお迎えを依頼する場合もあるかと思います。今回の引き渡し方法を取り入れたいと考えておりますので、何卒、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

縦と横のつながりを大切に

本校では、「豊かな心」の育成のために、子ども達の縦と横のつながりを大切にした仲間 づくりに取り組んでいます。

〇縦割り班の結団式が行われ、新しい班で、班長を中心として自己紹介を行いました。 その後、各班ごとに6年生が作成した旗に、班の子ども達が名前を書き入れました。







〇春の遠足は, 低・中・高学年に分かれて行いました。それぞれの場所で、協力して活動 を楽しみました。



【低学年: 脇坂公園・えびす浜パーク】



【中学年: 青葉山ろく公園】



・ 青葉登山とハーバルビレッジ】

※ 子ども達の学校生活の様子をブログでも紹介しています。 ぜひ,ご覧ください。



〈QRコード〉

http://seikyo.takahama-town.com/ >